

大変珍しい例で、有償ボランティアならいくつもありますが、函館の無償ボランティアはモデルケースとして注目を集めています。

「ふれあいいきいきサロン事業」について

これも予防的福祉になりますが、行政認定で施設でのデイサービスに通うほどではなく、老人クラブ等にも積極的に参加できないような虚弱な高齢者を対象にふれあいの場を提供する事業です。

デイサービスや要介護者への認定を待つのではなく、少しでも遅らせる、増やさないことが重要だと考えています。

「在宅介護とターミナルケア」のこと

介護保険制度の中で一番欠けてしまう問題は対象者への「精神的ケア」です。ターミナルケアとは人生終末期における在宅介護のことで、ガンなどで余命の短い人をどう介護するかという問題です。これまで医療的な延命処置が中心でしたが、近年最終の期間をいかに人間らしく生きるかが問われるようになり、病苦以外の悩みを含めた援助活動の必要性がクローズアップされています。本人の意に反して病院での臨終が90%以上という現在、在宅でのサポート組織にはドクターの訪問看護が必要という大きなネックもあり、ボランティアや地域の協力も不可欠です。皆さんと一緒によい制度確立に努力したいと思います。

福祉とは「優しい心」「思いやりの心」なのです。今の日本に不足がちな「思いやりの心」を取り戻すためにも福祉向上に努めておりますので、これを機に是非「社協」へのご支援ご協力をお願いします。

◎ 出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北	1月13日	76.56%
出 席	39名		函 館 東	1月12日	78.49%
欠 席	27名		函 館	1月7日	87.27%
他クラブ出席	10名		函館五稜郭	1月8日	100.00%
出席合計	49名		函館亀田	1月11日	83.02%
除 外 者	2名				

・テレフォンサービス（例会移動案内）電話23-2377番

次回・2月10日

夜間例会 兼 クラブアッセンブリー

プログラム

ハーバービューホテル 午後6時30分～



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

1998～99年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

新 博夫会長テーマ『明るく、楽しいロータリー』



1月27日卓話 高橋 和雄氏

《第1715回例会》 第29号 2月3日(水)

本日のプログラム

「税あれこれ」

函館税務署 署長 森本 清氏

★会 長 新 博夫 ★幹 事 小笠原 孝

1998～1999 <第1714回例会> 第 28 号

1月27日の記録

- ◎司 会 新 博夫 会長 ◎斉 唱 手に手つないで
- ◎ゲ ス ト 社会福祉法人函館市社会福祉協議会 常務理事 高橋 和雄 氏
- ◎ビジター 札幌西R.C. 矢吹徹雄君、函館R.C. 額賀康之君・菊地正治君・森 祐平君・神田勝美君・森川順治君、函館東R.C. 平形隆司君、函館五稜郭R.C. 大田英雄君・川内淳司君・高橋好昭君・石畑克己君・小坂三男君
- ◎会長報告 新 博夫 会長
 ○2月6日(土)18時30分よりホテルロイヤル柏木で、オーストラリア交換留学生の歓送迎会があります。関係者は出席して下さい。
 ○交換留学生として8月に米国へ行かれる藤野会員のお嬢さんのオリエンテーションが2月13日(土)札幌で行われ、本人、保護者および交換学生委員長が出席します。
 ○今晚6時30分より国際ホテルで情報委員会による情報集会があります。
- ◎委員会報告
 ・職業奉仕委員会 松見 修二 委員長
 年一回の健康診断を実施します。2月10日頃までに事務局へ申し込んで下さい。
 一般検診(採血・採尿・血圧等)は2月17日(水)の例会前11時30分～12時30分です。
 内診(胃バリウム・胸部レントゲン・心電図等)希望者は2月15日～19日の都合のよい日に斉藤内科(万代町)にて実施できます。
- ◎幹事報告 小笠原 孝 幹事
 ○他クラブ例会変更 2月5日(金)函館五稜郭R.C. 2月8日(月)函館亀田R.C. いずれも夜間例会になります。
 ○1月20日の例会日に新しい「手続要覧」を配布しました。まだ受け取っていない方は事務局デスクにありますのでお持ち帰り下さい。
- ◎親睦活動委員会 大和 明 委員
 ニコニコBOX投入報告
 橋場 会員……BOXに協力。
 金子 会員…… “
 藤谷 会員…… “
 新 会長…… “

小笠原幹事……大西会員の顔を見て協力。
 新谷 会員……何かと大変忙しい頃です。風邪をひかぬように。
 遠藤 会員……お久しぶりです。風邪に注意。
 藤田 会員……BOXに協力。
 佐々木会員…… “
 森(秀) 会員…… “

◎卓話 「社会福祉協会の役割について」

社会福祉法人函館市社会福祉協議会 常務理事 高橋 和雄 氏
 函館市社会福祉協議「社協」の紹介をさせていただきます。これまでこの様な機会が不足しておりまして、今後はできるだけPRに努めていきたいと考えています。

以前北R.C. から寄贈された2台の車椅子、大いに活躍しております。社協の車椅子貸与事業は現在112台保有になりまして、ほぼ全数が貸出し中の状況です。福祉機器リサイクル事業ということで車椅子やベッドなどで不用になったものを引き取り、再整備して貸出すこともやっておりますので、そのようなご提供の情報がありましたらお知らせ頂けたら幸いです。

「社協」とは(役割り・位置づけ)

行政との関係が深いこともあって市民から市の組織の一部ではないかと思われがちですが、法人格をもった純然たる民間団体です。特養など、社会福祉関連の法人は多い中、「社協」は民間福祉の中核的役割りを果たすと位置づけられ、行政と連携しながら行政ではできない部分を受けもっています。現在ヘルパーを含め109名ですが、一例として市から委託されたヘルスサービス事業の場合、市の福祉サービス体制では1日6時間で打ち切りで午後3時には引き上げてしまう。土日はお休みということでしたが「社協」は朝7時から夜7時までで、夜8時・9時もありますし、土日も対応ということで市民の福祉向上にはプラスになったと思います。これからの福祉分野は行政直営よりも民間移行でキメこまかくというのが望ましい方向であり、傾向だと考えています。

「介護保険制度」について

国の福祉制度として「介護保険」が平成12年から導入されます。そのこと自体は知っている人は多いのですが、保険料、要介護認定、本人負担割合など中味についての認識はまだ低く、スタート時に混乱する恐れがあります。「社協」としても今後教宣に努めていくつもりです。

「在宅福祉ふれあいサービス事業」について

介護保険制度が導入され、適用対象者として認定されればそれなりの介護サービスを受けられますが、その前段の人達への対応が問題であり必要です。放置されれば急速に要介護段階に入ってしまうので、これを少しでもくい止めたい。こうした予防的福祉分野の充実を目指し「社協」では週1回は訪問して励ます活動を事業としてやっています。

全部、無償ボランティアによるものでして、市内135組織、約3,000人に参加頂いて、声かけ運動、家事援助などをやっています。これは全国でも